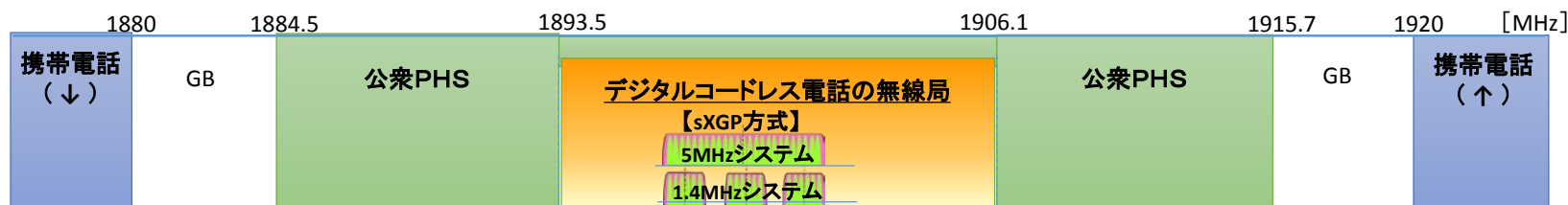


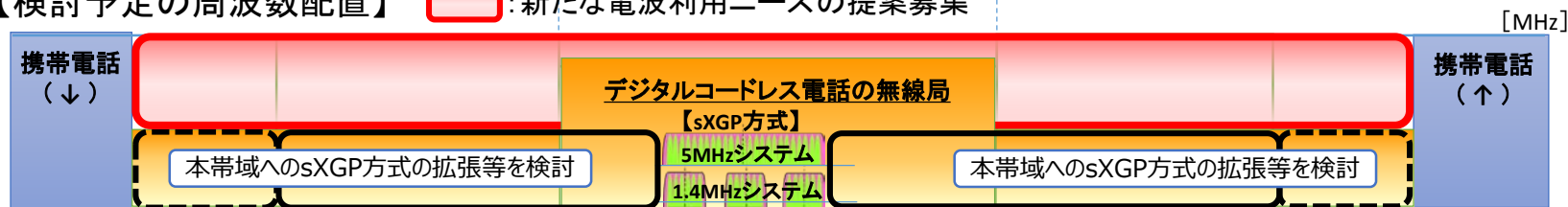
「デジタルコードレス電話の無線局の高度化に係る技術的条件」の 検討に関する提案募集について

- 平成31年4月11日の陸上無線通信委員会において、TD-LTE技術を採用した1.9GHz帯のデジタルコードレス電話の無線局(sXGP方式)について、使用可能な周波数を拡充するため、隣接する公衆PHSとの周波数共用など、必要な技術的条件の検討を開始したところ。
- 一方、平成31年4月24日に公衆PHSサービス事業者から、令和5年3月末を持って全ての公衆PHSサービスを終了する旨の発表があったことから、sXGP方式の周波数拡充の検討に際しては、公衆PHSサービス終了後の新たな電波利用ニーズを踏まえた検討とすることが望ましい。
- よって、陸上無線通信委員会において、当該ニーズについて提案募集を行い、その結果を踏まえ、sXGP方式との共用条件など、必要な技術的条件の検討を進めることが適当。

【現行の周波数配置】



【検討予定の周波数配置】 □ : 新たな電波利用ニーズの提案募集



【提案の主な条件】

- 使用周波数帯: 1880MHz-1920MHzの最大40MHz幅とする。
- 周波数の共用: デジタルコードレス電話の無線局(自営PHS方式、DECT方式及びsXGP方式)の他、隣接する周波数帯を使用する携帯無線通信を行う無線局の運用にも支障を与えないこと。

【募集期間】 令和元年5月24日(金)から同年6月24日(月)まで

「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」(平成14年9月30日付け諮問第2009号)のうち「デジタルコードレス電話の無線局の高度化に係る技術的条件」の検討に関する提案募集

－1.9GHz帯に導入を希望する新たな電波利用システム－

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会(主査:安藤 真 独立行政法人国立高等専門学校機構 理事)は、「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」(平成14年9月30日付け諮問第2009号)のうち「デジタルコードレス電話の無線局の高度化に係る技術的条件」として、1.9GHz帯を使用するLTE技術を採用したsXGP方式が使用可能な周波数を拡充するために、隣接する周波数帯を使用するPHSの無線局との共用など、必要な技術的条件の検討を開始しています。この技術的条件の調査・検討にあたり、1.9GHz帯において、PHSサービス終了後に導入を希望する無線システムに係る技術提案について、令和元年5月24日(金)から同年6月24日(月)までの間、募集します。

1 背景

陸上無線通信委員会では、近年通信需要が高まっているLTE技術を採用したsXGP方式について、1.9GHz帯を使用する免許不要のデジタルコードレス電話の無線局として、使用可能な周波数を拡充するため、隣接する周波数帯を使用するPHSの無線局との周波数共用など、必要な技術的条件について、検討を開始しています。

一方で、PHSサービス事業者から、令和5年3月末をもって全てのサービスを終了する旨の発表があったことから、PHSサービス終了後の当該周波数帯での新たな電波利用ニーズの可能性も踏まえた上で、sXGP方式との共用条件等、必要な技術的条件についての検討を進めることが適当と考えております。

つきましては、陸上無線通信委員会での調査・検討に資するため、当該周波数帯での電波利用ニーズに係る技術提案を広く募集します。

2 募集要項

別紙のとおり。

3 募集期間

令和元年5月24日(金)から令和元年6月24日(月)午後5時(必着)

【参考】

情報通信審議会 情報通信技術分科会(第141回)(平成31年4月26日開催)

資料141-2 「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「デジタルコードレス電話の無線局の高度化に係る技術的条件」の検討開始について

http://www.soumu.go.jp/main_content/000617795.pdf

【連絡先】

陸上無線通信委員会事務局

（総合通信基盤局 電波部 移動通信課）

住所：〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2
中央合同庁舎2号館 10階

電話：03-5253-5895

FAX：03-5253-5946

E-mail：landmobile_firstech/atmark/ml.soumu.go.jp

（スパムメール対策のため、「@」を「/atmark/」と表示しておりますので、送信の際は「@」に変更してください。）

提案募集要項

1 提案募集項目

- (1) 提案するシステムの名称を記載してください。
- (2) 提案するシステムについて、以下の項目を記載してください。
 - ① 利用シーン・イメージ
 - ✓ 具体的な利用シーン・イメージについて記載してください。その際、屋内や屋外、また、地域性等、利用シーン・イメージが理解できるように記載してください。
 - ✓ 既存のシステムで対応できない理由について記載してください。
 - ✓ 提案するシステムの業務（電気通信業務用又は一般業務用など）について記載してください。
 - ✓ 提案するシステムについて、無線局の免許を要するものか、要さないものかについて記載してください。
 - ② システムの運用開始希望時期
 - ③ 運用開始に向けて想定される課題
- (3) 提案するシステムに関する技術的事項等について、次の項目に関する説明を記載してください。
 - ① 1.9GHz 帯の周波数を必要とする理由
 - ② 希望する周波数、占有周波数帯幅、通信方式及び空中線電力並びにそれらを必要とする理由
 - ③ 周波数の共用方法
 - ✓ 提案するシステムについては、デジタルコードレス電話の無線局（自営PHS方式、DECT方式及びsXGP方式）、及び、隣接する周波数帯を使用する携帯無線通信を行う無線局の運用に支障を与えないことを前提条件とし、当該無線局との周波数の共用方法について記載してください。
 - ④ 国内・国外における技術開発動向
 - ✓ 研究開発、標準化、実用化等の動向
 - ⑤ 技術基準等の制度整備に向けて想定される課題

2 提案に当たっての留意事項

- 本提案募集は、PHSサービス終了後における、新たな電波利用ニーズに係るものです。提案するシステムが使用する周波数については、1880MHz-1920MHzの最大40MHz幅に限ります。なお、既存の技術基準、周波数割当計画等に限る必要はありません。
- 提案するシステムは、デジタルコードレス電話の無線局（自営PHS方式、DECT方式及びsXGP方式）、及び、隣接する周波数帯を使用する携帯無線通信を行う無線局の運用に支障を与えないことを前提条件とします。
- 本提案募集の提案はあくまで任意であり、本提案募集への対応によって、今後検討される技術基準等の内容を制限するものではありません。また、本提案募集に応じたことをもって、提案が認められるものではありません。
- 募集結果については、その全部又は一部について公表を行う可能性があります。提案内容の全部又は一部について非開示を希望される場合には、その旨及び非開示項目を明確に記載して下さい。
- 提案は可能な限り具体的に行って下さい。また、理解を深めるため、説明図、参考資料等を添付して下さい。
- 提案者には、陸上無線通信委員会等の場において、提案されたシステムに係る説明をお願いする場合があります。また、説明に際しては、提案されたシステムに係る技術情報について、詳細に説明頂くこと及び十分な試験データの提出等、調査・検討へ御協力いただくこととなりますので、その旨あらかじめ御了承下さい。なお、その際の交通費等の支払いはありません。

3 様式

適宜様式（Word、PowerPoint等）に氏名、住所（法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）及び連絡先（電話番号又は電子メールアドレス）を明記の上、御提出ください。

なお、必ず日本語で作成して下さい。

4 募集期間

令和元年5月24日（金）から令和元年6月24日（月）午後5時（必着）

5 提出方法

提案は、次の(1)～(3)のいずれかの方法により送付するものとし、基本的に電子データでの提出として下さい。

- (1) 電子メールを利用する場合

電子メールアドレス：landmobile_firstech/atmark/ml.soumu.go.jp
総務省総合通信基盤局電波部移動通信課 宛て

※スパムメール対策のため、「@」を「/atmark/」と表示しておりますので、送信の際は「@」に変更してください。

※添付ファイルを送付する場合、ファイル形式は、テキストファイル、マイクロソフト Word ファイル・PowerPoint ファイル、ジャストシステム社一太郎ファイルにより提出してください（他のファイル形式とする場合は、事前に担当までお問合せください。）。

※本電子メールアドレスで受取可能な最大容量は、メール本文、添付ファイルを含めて 10MB までとなっています。

(2) 郵送する場合

送付先：〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2

総務省総合通信基盤局電波部移動通信課 宛て

別途、意見の内容を保存した光ディスク又は USB メモリを添えて提出いただくようお願いする場合があります。その場合の条件は次のとおりです。

○媒体の種類：CD - R、CD - RW、DVD-R、DVD-RW 又は USB メモリ

○ファイル形式：テキストファイル、マイクロソフト Word ファイル・PowerPoint ファイル、ジャストシステム社一太郎ファイル（他のファイル形式とする場合には、事前に担当者までお問い合わせください。）

○光ディスク又は USB メモリには、提出者の氏名、提出日を記載してください。

○送付いただいた光ディスク又は USB メモリについては、返却できませんのであらかじめ御了承ください。

(3) FAX を利用する場合

FAX 番号：03-5253-5946

総務省総合通信基盤局電波部移動通信課 宛て

※連絡先窓口の担当に電話連絡後、送付してください。

※別途、電子データによる送付をお願いする場合があります。